



小田原市立芦子小学校学校だより

あしこだより

令和7年度5月号
発行者:石井 美佐子



進んで考え学ぼうとする子・仲間と関わる子・たくましくチャレンジする子

5月も下旬に入りました。4・5月は寒暖の差が大きく、また、花粉も例年より多く飛んでいるのか、なかなか体調が整わない（咳と鼻水・鼻づまり）春でした。皆様はいかがでしょう。そうこうしているうちに、九州地方では早くも梅雨入り、そして関東地方でも熱中症が心配な時期に入りそうです。近年の気温の状況により、2年生は学区探検を例年より早めて実施することとしました。急な雨や雷、年々高くなる気温など、様々な気象条件を鑑みながら教育活動を行っていく必要があります。年々、快適に過ごせる時期が少なくなっていると感じる中で、何とか工夫しながら取り組んでいきたいと考えています。5月20・21日は5年生の宿泊学習（足柄ふれあいの村）、22・23日は6年生の日光修学旅行と、大きな行事（学習）が続きます。5月の爽やかな気候の中で実施できることを心から祈る今日この頃です。

そのような中、5月16日には、同窓会の役員総会が開催されました。役員総会は隔年で開催されるものですが、今年度は、役員の改選があり、6年間同窓会長を務められた穂田芳雄様が退任され、新たに湯川増夫様が新会長に着任されました。穂田会長は、6年間という長年にわたり、同窓会長として、そして学校運営協議会委員として、本校の学校運営にお力添えをいただきました。この場をお借りして、お礼申し上げます。穂田会長から「同窓会は学校の強力な応援団」というお言葉をいただきました。たくさんの方の先輩方に見守られ、子ども達はのびのびと生活を送ることができていると感じています。新会長の湯川様はじめ、役員の皆様、そして同窓会員の皆様、これからも芦子小へのご指導とご支援をお願いいたします。



穂田前会長(荻窪)

湯川新会長(宮本)

あいさつ、そして、ふわふわ言葉で、心もぽかぽか！

～学校保健委員会の今年度の取組～



昨年の学校保健委員会は「あいさつ」をテーマにしました。学級や学年、そして保健委員会の取組もあり、子ども達が挨拶を意識できるようになってきたと捉えています。

昨年度の学校運営アンケートでの挨拶に関する項目の結果は次のとおりとなりました。

	肯定的な回答*をした 児童の割合	肯定的な回答*をした 保護者の割合
自分から進んで「おはよう」「さようなら」などの挨拶をしている。	91.7%	82.1%

*「そう思う」「だいたいそう思う」の回答。保護者にはお子さんの状況を回答いただきました。

もちろん、元気に大きな声で挨拶している子もいれば、そうでない子もいたり、また、昨日は元気に挨拶していたと思ったら、今日は無言だったり、その時その時の状況で子ども達の様子は違いますので、私も嬉しい気持ちになったり、時に少し寂しい気持ちになったりすることもあります。まずは大人が挨拶をする姿勢を見せることが大切だと考えています。コミュニケーションの第一歩である挨拶を、今年度も学校経営の重点の取組とし、学校全体で挨拶を意識していく考えです。

そして、お子さんを朝学校に送ってくださる保護者の皆様が、お子さんに対して「先生に挨拶しようね」と促してくださっていることも、私の励みになっています。ありがとうございます。保護者・地域・教職員、そして児童が一体となって、挨拶が行き交う芦子小学校にして行ければと思います。

関わる力児童の主体性をいかにしながら温かな人間関係をつくる取組⇒あいさつ運動の継続



※今年度の学校だよりでは、関連する学校経営の重点を記載していく考えです。ミニあしコンが目印です。

さて、今年度の学校保健委員会では「こころの健康」をテーマに取り組んでいきます。

まず、4・5月は生活目標を「ふわふわことばで、心もぽかぽか」として、各学級で取り組んでいます。さらに、水曜日は「ふわふわデー」と称して、優しい言葉遣いを意識づけることにしました。昼の放送で呼び掛けるほか、昇降口にあしコンの目印（右のイラストです）をはり、それを見て、自分の言葉を意識していこう！と働きかけています。

ぜひご家庭でも「ふわふわことば」をたくさん使っていただいて、心を温めて、一日のはじまりを笑顔でスタートできるよう、学校に送り出してほしいと思います。



左の写真ですが、印刷では少し見にくいと思いますが、各クラスで「ほかほか言葉」を集めて、廊下等に掲示しています。このクラスでは、

がんばれ・いいかんじだね・えらいね・いいね・ごめんね・ありがとう・だいじょうぶ?・ふんじやってごめんね・じょうずだね・あきらめないでね・がんばってね・そのかんがえもあるね
という言葉が集まっていました。



また別のクラスでは、言葉に加えて、ほかほか「行動」を集めていました。

学校では、子ども達の望ましい行動を認めて、励ましていくことで、子ども達のよりよい発達や成長につながると考えて取り組んでいますので、ご家庭や地域の皆様におかれましても、ご理解いただければ幸いです。

いずれにしましても、たくさんの「ほかほか」を集めて、ほかほかな学校にしていきたいです。



豊かな心自己肯定感・自己効力感を高める取組⇒子どもの良さや成長、頑張りを認める声掛け

お知らせとお願い

*学校では、子ども達の図書環境の充実を図っています。予算に限りがあるため、次の内容の絵本や図鑑などについて、ご不要になったものがあれば、ご寄付いただきたいと思います。図書室や学級文庫に配架させていただきます。お子さんにもたせていただくか、学校にお立ちよりいただいた際にお持ちいただければ幸いです。よろしくお願いします。

今回募集する絵本や図鑑など:鉄道に関するもの、海の生き物に関するもの

*日頃の子どもの様子を学校 HP で紹介しています。子ども達の学習や生活の様子をできるだけタイムリーにお伝えできるよう今年度も取り組んでいきますので、ぜひご覧ください。